

経営評価報告書[事業実績シート(各法人共通)]

(B)-1

1. 事業概要

事業名	内部管理事務			
目的及び内容	事務局の管理運営(会議開催、経理、庶務など)			
目標(値)		R1年度	R2年度	R3年度
	目標値			
	実績値			

2. コスト等の推移

(単位:円)

区分	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度(計画)	
コスト	86,787,832	84,136,265	89,610,157	97,577,840	
事業費	53,300,326	45,919,694	51,862,217	57,600,000	
財源内訳	補助金・負担金	25,492,504	45,090,829	50,003,070	47,750,000
	うち県分	25,492,504	45,069,010	49,979,251	47,750,000
	受託料等	25,304,605	287,040	315,761	287,000
	うち県分	25,304,605	287,040	321,229	287,000
	(上記のうち指定管理料)				
	県が造成補助した運用財産の取崩収入				
	資産運用収入	2,496,964	482,965	1,480,372	9,562,000
	使用料・入場料等				
借入金					
その他(上記以外)	6,253	58,860	63,014	1,000	
人件費	33,487,506	38,216,571	37,747,940	39,977,840	
職員別内訳	役員、評議員	6,304,153	6,318,987	6,373,032	6,300,000
	正規職員、その他職員	27,183,353	31,897,584	31,374,908	33,677,840

3. 事業実績に対する評価等

指標に基づく評価	(評価の目安)	a: 目標を達成するとともに非常に効果があった b: かなり効果があった c: 効果が十分でなく手法を見直す必要がある d: 効果が出ておらず、事業そのものを見直す必要がある
説明		

経営評価報告書[事業実績シート(各法人共通)]

(B)-2

1. 事業概要

事業名	人材育成・定着事業				
目的及び内容	県内7地域の雇用推進団体等が行う以下の事業に対して、必要な経費の一部を助成する ・雇用環境整備に資する研修会 ・企業見学会等				
目標(値)	実施団体数(雇用環境整備に資する活動を行う雇用推進団体等の全県展開)				
		R1年度	R2年度	R3年度	R4年度
	目標値	7団体	7団体	7団体	7団体
	実績値	7団体	7団体	7団体	

2. コスト等の推移

(単位:円)

区分	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度(計画)	
コスト	1,667,296	1,661,844	2,000,384	2,089,580	
事業費	1,355,000	1,190,000	1,323,000	1,400,000	
財源内訳	補助金・負担金				
	うち県分				
	受託料等				
	うち県分				
	(上記のうち指定管理料)				
	県が造成補助した運用財産の取崩収入				
	資産運用収入	1,355,000	1,190,000	1,323,000	1,400,000
	使用料・入場料等				
	借入金				
その他(上記以外)					
人件費	312,296	471,844	677,384	689,580	
職員別内訳	役員、評議員				
	正規職員、その他職員	312,296	471,844	677,384	689,580

3. 事業実績に対する評価等

指標に基づく評価	b	(評価の目安)	a: 目標を達成するとともに非常に効果があった b: かなり効果があった c: 効果が十分でなく手法を見直す必要がある d: 効果が出ておらず、事業そのものを見直す必要がある
説明	○雇用推進団体においては、この助成事業を活用して高等学校生徒の企業見学や教員と企業との情報交換等を行うなど高校と企業との相互理解を図る取組に力を入れている。なお、1団体毎の助成金額は200千円以内とし、R4年度においても同様の事業に対する助成を計画している。		

経営評価報告書[事業実績シート(各法人共通)]

(B)-3

1. 事業概要

事業名	無料職業紹介事業				
目的及び内容	幅広いUIターンを促進するため、UIターン希望者に特化した無料職業紹介事業を行い、求職者と県内企業との間の職業斡旋のため、(1)求人企業の開拓、(2)マッチング、(3)情報提供を実施する。職業紹介のほか、UIターン希望者への各種相談に応じるとともに、必要に応じて専門の関係機関への橋渡しを行う。 また、マッチング等を強化するために、企業見学等の企業体験事業を実施する。				
目標(値)	UIターン就職決定者数				
		R1年度	R2年度	R3年度	R4年度
	目標値	310	318	324	331
	実績値	316	282	283	

2. コスト等の推移

(単位:円)

区分	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度(計画)	
コスト	35,978,726	34,842,833	33,857,500	49,029,909	
事業費	11,825,824	9,203,885	8,819,703	14,548,000	
財源内訳	補助金・負担金	8,446,967	6,738,347	3,327,980	5,874,000
	うち県分	8,446,967	6,738,347	3,327,980	5,874,000
	受託料等				
	うち県分				
	(上記のうち指定管理料)				
	県が造成補助した運用財産の取崩収入			3,327,980	5,874,000
	資産運用収入	3,378,857	2,465,538	2,163,743	2,800,000
	使用料・入場料等				
	借入金				
	その他(上記以外)				
人件費	24,152,902	25,638,948	25,037,797	34,481,909	
職員別内訳	役員、評議員				
	正規職員、その他職員	24,152,902	25,638,948	25,037,797	34,481,909

3. 事業実績に対する評価等

指標に基づく評価	b	(評価の目安)	a: 目標を達成するとともに非常に効果があった b: かなり効果があった c: 効果が十分でなく手法を見直す必要がある d: 効果が出ておらず、事業そのものを見直す必要がある
説明	<p>○令和4年3月末時点の求職者数は2,131人(前年比+12人)となっておりやや増加傾向にある。ただし、新規登録者数は618人(前年比-118人)と減少しており、就職決定者数は283名(前年比+1人)と、新型コロナウイルス感染症の影響もあり苦戦している状況にある。しかしながら、累計で2,942人と実績を着実に積み上げている。今後もきめ細やかな求人開拓を積極的に進めていくとともに、財団自主事業である企業体験事業等を活用しながら、マッチングをより一層進めていく。</p>		

経営評価報告書[事業実績シート(各法人共通)]

(B)-4

1. 事業概要

事業名	若年者地域連携事業				
目的及び内容	国(厚生労働省)の委託事業として、以下の就職支援事業を実施する。 ・企業説明会等開催事業 ・フリーター支援事業 ・企業人材確保セミナー				
目標(値)	就職情報・企業情報提供や出会いの場の提供(就職フェアの開催、企業ガイダンス(県内企業説明会を含む)の開催)				
		R1年度	R2年度	R3年度	R4年度
	目標値	フェア 2回 ガイダンス 4回	フェア 2回 ガイダンス 3回	ガイダンス 4回	-
	実績値	フェア 3回 ガイダンス 3回	フェア 2回 ガイダンス 3回	ガイダンス 3回	

2. コスト等の推移

(単位:円)

区分	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度(計画)
コスト	34,287,690	37,697,963	18,864,028	0
事業費	16,680,349	16,825,547	8,543,451	0
財源内訳	補助金・負担金			
	うち県分			
	受託料等	16,680,349	16,825,547	8,543,451
	うち県分			
	(上記のうち指定管理料)			
	県が造成補助した運用財産の取崩収入			
	資産運用収入			
	使用料・入場料等			
借入金				
その他(上記以外)				
人件費	17,607,341	20,872,416	10,320,577	0
職員別内訳	役員、評議員			
	正規職員、その他職員	17,607,341	20,872,416	10,320,577

3. 事業実績に対する評価等

指標に基づく評価	C	(評価の目安)	a: 目標を達成するとともに非常に効果があった b: かなり効果があった c: 効果が十分でなく手法を見直す必要がある d: 効果が出ておらず、事業そのものを見直す必要がある
説明	○前年度は新型コロナウイルス感染症の影響により合同企業説明会等をオンライン中心で実施したが、令和3年度は企業や学生からの要望もあり、感染症対策を講じて対面で実施した。 ○新型コロナウイルス感染症の影響等により近年の大学生の就職活動の早期化の傾向に一層拍車がかかり、4月以降に実施した最終学年を対象とする合同企業説明会への参加学生は多くなかった。最終学年時には既に就職活動を終えている学生も一定数いることが見受けられることから、県内就職促進には就職活動の早期化に対応し、最終学年前年次の学生の就職先の選択肢に県内企業が入るような取り組みを重点的に行うことが必要である。 ○なお、本事業は令和3年度をもって一旦休止することとした。		

経営評価報告書[事業実績シート(各法人共通)]

(B)-5

1. 事業概要

事業名	若年者雇用対策事業				
目的及び内容	県(雇用政策課)の補助事業(令和元年度までは委託事業)として、以下の若年者の就職支援を実施する。 ・キャリアカウンセリング ・学生インターンシップ ・若者と企業のマッチング促進				
目標(値)	①ジョブカフェ来所者 ②キャリア相談利用者(松江センター・浜田ブランチ)				
		R1年度	R2年度	R3年度	R4年度
	目標値	①8,000人 ②4,000人	①8,000人 ②4,000人	①8,000人 ②4,000人	①8,000人 ②4,000人
	実績値	①7,253人 ②3,457人	①4,935人 ②3,166人	①4,544人 ②2,976人	

2. コスト等の推移

(単位:円)

区分	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度(計画)	
コスト	91,596,983	115,620,742	119,198,521	159,469,663	
事業費	34,521,717	50,102,521	59,202,670	83,452,000	
財源内訳	補助金・負担金		50,102,521	59,202,670	74,286,000
	うち県分		50,102,521	59,202,670	74,286,000
	受託料等	34,448,412			
	うち県分	34,448,412			
	(上記のうち指定管理料)				
	県が造成補助した運用財産の取崩収入				
	資産運用収入				
	使用料・入場料等				
	借入金				
	その他(上記以外)	73,305			9,166,000
人件費	57,075,266	65,518,221	59,995,851	76,017,663	
職員別内訳	役員、評議員				
	正規職員、その他職員	57,075,266	65,518,221	59,995,851	76,017,663

3. 事業実績に対する評価等

指標に基づく評価	b	(評価の目安) a: 目標を達成するとともに非常に効果があった b: かなり効果があった c: 効果が十分でなく手法を見直す必要がある d: 効果が出ておらず、事業そのものを見直す必要がある
説明	○新型コロナウイルス感染症の感染拡大による移動制限等の影響により、令和3年度は2年度に引き続き、以前と比べて来所者やキャリア相談利用者が大幅に減ることとなった。 ○前年度、新型コロナウイルス感染症等により先輩が満足な就職活動ができなかったことを見てきた学生は、早期の就職活動にむけた意識が高まり、就職活動の第一歩としてのしまね学生インターンシップの参加申込者数が過去最高値(R3実績:496人)となった。	

経営評価報告書[事業実績シート(各法人共通)]

(B)-6

1. 事業概要

事業名	地域づくり支援事業			
目的及び内容	地域課題の解決や将来の移住に繋げるため、地域づくりの担い手として関係人口を受け入れたい県内地域と関係人口の掘り起こし及びマッチングを行う。 また、自主的に取り組むNPO活動がより活性化するための支援を行うとともに、地域づくり人材の育成や地域おこし協力隊への研修会等を開催する。 さらに、田舎の存在意義や価値を都市住民とともに共有し、地域の誇りと活性化を目指すしまね田舎ツーリズムを推進する。 ・地域づくり活動総合支援事業(関係人口のポータルサイト、受入助成金、マッチングイベント) ・しまね田舎ツーリズム推進事業 ・しまコアカデミー事業 ・地域おこし協力隊支援事業 ・社会貢献活動促進事業			
目標(値)	①助成する実践的活動団体数(25年度～20団体)、②セミナー等参加者数24年度～1,700人			
		R1年度	R2年度	R3年度
	目標値	①20団体、②1,700人	①20団体、②1,700人	①20団体、②1,700人
	実績値	①28団体、②1,441名	①12団体、②829人	①10団体、②1,469人

2. コスト等の推移

(単位:円)

区分	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度(計画)	
コスト	89,229,706	73,516,289	84,966,529	87,970,485	
事業費	40,566,377	22,582,782	33,069,721	35,679,000	
財源内訳	補助金・負担金	40,194,124	22,073,833	32,954,099	32,679,000
	うち県分	39,194,124	22,073,833	32,954,099	32,679,000
	受託料等	327,433	392,150	113,622	3,000,000
	うち県分				
	(上記のうち指定管理料)				
	県が造成補助した運用財産の取崩収入				
	資産運用収入				
	使用料・入場料等				
	借入金				
その他(上記以外)	44,820	116,799	2,000		
人件費	48,663,329	50,933,507	51,896,808	52,291,485	
職員別内訳	役員、評議員				
	正規職員、その他職員	48,663,329	50,933,507	51,896,808	

3. 事業実績に対する評価等

指標に基づく評価	b	(評価の目安)	a: 目標を達成するとともに非常に効果があった b: かなり効果があった c: 効果が十分でなく手法を見直す必要がある d: 効果が出ておらず、事業そのものを見直す必要がある
説明	○関係人口と県内地域とのマッチングを行うポータルサイトの関係案内所「しまっち！」を令和3年10月25日に開設し、16件のマッチングに繋がった。また、受入を行う地域の魅力化、受入体制整備にかかる経費を10団体に助成し、地域団体等の要請に応じて9団体へアドバイザーを派遣した。さらに、関係人口と地域団体とのマッチングイベントをオンラインで3回実施し、関係人口と受入地域の意識の醸成を促した。 ○NPO法人や地域づくり団体を対象にした研修、専門相談、情報発信などを実施し、NPO法人の組織基盤、財政基盤強化のサポートを行った。 ○しまコアカデミーでは41名が全7回の講座を受講し、うち9割弱が「島根との関わり方に変化があった」と回答し、島根との関係性の構築に効果があった。		

経営評価報告書[事業実績シート(各法人共通)]

(B)-7

1. 事業概要

事業名	定住支援事業				
目的及び内容	農林漁業等の「産業体験事業」やUターン者の定着を支援する「Uターン定着支援交流事業」等を実施する。 県外大学生等のUターン就職の促進を図るため、就職活動等に対する経費の一部を助成する。				
目標(値)	Uターン産業体験事業による事業開始年度(平成8年度)以降の累積県内定着者(体験者含)数(～R3年度) Uターン産業体験事業における終了時定着者数【当該年度4～3月】(R4年度～)				
		R1年度	R2年度	R3年度	R4年度
	目標値	1,038	1,093	1,198	75人
	実績値	1,051	1,151	1,260	

2. コスト等の推移

(単位:円)

区分	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度(計画)	
コスト	220,791,721	164,018,750	188,794,505	220,529,216	
事業費	201,383,172	142,982,528	167,431,263	195,873,000	
財源内訳	補助金・負担金	201,383,172	77,014,486	94,273,263	121,477,000
	うち県分	201,383,172	77,014,486	94,273,263	121,477,000
	受託料等				
	うち県分				
	(上記のうち指定管理料)				
	県が造成補助した運用財産の取崩収入		52,000,000	60,672,020	74,396,000
	資産運用収入		13,968,042	12,485,980	
	使用料・入場料等				
	借入金				
その他(上記以外)					
人件費	19,408,549	21,036,222	21,363,242	24,656,216	
職員別内訳	役員、評議員				
	正規職員、その他職員	19,408,549	21,036,222	21,363,242	24,656,216

3. 事業実績に対する評価等

指標に基づく評価	a	(評価の目安)	a: 目標を達成するとともに非常に効果があった b: かなり効果があった c: 効果が十分でなく手法を見直す必要がある d: 効果が出ておらず、事業そのものを見直す必要がある
説明	<p>○「Uターンしまね産業体験事業」は、令和4年3月末時点で、累計体験者数が2,206人・同終了者数が2,105人に達するとともに、令和3年度の終了時定着率は84.4%となっており、農林漁業などの分野で地域に与える効果は非常に大きい。</p> <p>○Uターン定着支援交流事業では、島根県にUターンした方と地域住民との交流会や体験プログラム実施に係る経費を助成した。(令和3年度実績: 助成件数7件、参加人数122名)</p> <p>○「しまねUターン就職活動応援助成金」については県内企業の人材確保と大学生等の県内就職等を図ることを目的に大学生等の就職活動等に要する経費に対して助成を行っているが、昨年度に比べ企業の採用活動が対面方式で実施されることが増えたことなどを受けて助成件数が大幅に増加した。(令和3年度実績205件。前年比116件増)</p>		

経営評価報告書[事業実績シート(各法人共通)]

(B)-8

1. 事業概要

事業名	定住総合情報提供事業				
目的及び内容	県外UIターンフェア等での相談対応の実施、ホームページ・情報誌・新聞等による情報提供を実施する。 また、大学・短大等に在学中の学生を対象として登録者に地域や県内企業の情報を提供する「しまね登録制度」を運用する。				
目標(値)	①しまねUIターン総合サイト「くらしまねっと」へのアクセス数 ②しまね登録LINEアカウント登録者数(高校卒業時。R2年度までは学生登録者数) ③県外フェア等における相談者・情報提供者数				
		R1年度	R2年度	R3年度	R4年度
	目標値	①1,800件/日 ②3,931人 ③800名	①1,800件/日 ②4,025人 ③800名	①1,800件/日 ②4,277人 ③800名	①3,698件/日 ②4,000人 ③1,500名
実績値	①3,418件/日 ②3,834人 ③997名	①3,635件/日 ②4,034人 ③692名	①3,620件/日 ②3,767人 ③1,289名		

2. コスト等の推移

(単位:円)

区分	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度(計画)	
コスト	136,892,233	214,245,293	215,862,283	248,589,307	
事業費	102,455,667	171,551,180	174,254,063	201,657,000	
財源内訳	補助金・負担金	96,725,395	166,144,381	168,534,063	195,557,000
	うち県分	96,725,395	166,144,381	168,534,063	195,557,000
	受託料等				
	うち県分				
	(上記のうち指定管理料)				
	県が造成補助した運用財産の取崩収入				
	資産運用収入	36,267	154,791		900,000
	使用料・入場料等				
	借入金				
	その他(上記以外)	5,694,005	5,252,008	5,720,000	5,200,000
人件費	34,436,566	42,694,113	41,608,220	46,932,307	
職員別内訳	役員、評議員				
	正規職員、その他職員	34,436,566	42,694,113	41,608,220	46,932,307

3. 事業実績に対する評価等

指標に基づく評価	a	(評価の目安)	a: 目標を達成するとともに非常に効果があった b: かなり効果があった c: 効果が十分でなく手法を見直す必要がある d: 効果が出ておらず、事業そのものを見直す必要がある
説明	<p>○しまね移住情報ポータルサイト「くらしまねっと」の大幅なりリニューアルを行い、コロナ禍におけるオンライン対応機能を新たに設けるなど、市町村や企業とのコミュニケーションツールとしても機能を充実させ、島根移住を検討される方の情報収集が容易になるように工夫した。</p> <p>○首都圏での移住相談や移住イベントの強化等のために令和元年9月に開設した「しまね移住支援サテライト東京」では、新型コロナウイルス感染症拡大による緊急事態宣言発出等により、相談窓口の閉鎖などが余儀なくされ、相談件数は減少したが、宣言解除後は対面相談が回復傾向にある。</p> <p>○若者の情報収集の手段がSNS等のツールが主流となったことを踏まえ、新たにLINEサービスを活用して情報を届ける「しまね登録」を開始し、島根県、島根県教育委員会及び県内高等学校と連携して登録推進を行った。</p> <p>○移住イベントについては、すべてオンラインを活用して開催した。R3年度から新たに設けたものは、しまね移住相談会としまね移住体感ツアーがあり、移住への意識が高い方向けのイベントを数多く開催し、1,289人(昨年度比+597)動員することができた。昨年度に引き続き実施したしまね移住ワンダーランドでは、当日の特設サイトに4,240人(昨年度比+2,755)動員となり、多くの県外在住者との出会いの場を創出することができた。</p>		